

令和3年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計

補正予算（第2号）

第1条 令和3年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算は、次に定めるところによる。

第2条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

支 出 (科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
第1款 下水道事業費用	854,442 千円	△318 千円	854,124 千円
第1項 営業費用	731,932 千円	△318 千円	731,614 千円

令和3年12月9日提出

篠栗町長 三 浦 正

令和3年度篠栗町流域関連公共下水道事業予定キャッシュフロー計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円)

I	業務活動によるキャッシュフロー	
	当年度純利益(△は純損失)	15,131
	減価償却費	411,396
	固定資産除却費	19
	退職給付引当金の増減額(△は減少)	0
	賞与引当金の増減額(△は減少)	49
	貸倒引当金の増減額(△は減少)	446
	その他引当金の増減額(△は減少)	0
	長期前受金の戻入額	△ 256,765
	受取利息及び配当金	△ 1
	支払利息及び企業債取扱費	104,410
	未収金の増減額(△は増加)	△ 1,186
	未払金・未払費用の増減額(△は減少)	54,603
	その他流動負債の増減(△は減少)	0
	その他流動資産の増減(△は増加)	△ 16
	小計	328,086
	受取利息及び配当金	1
	支払利息及び企業債取扱諸費	△ 104,410
	業務活動によるキャッシュフロー ①	223,677
II	投資活動によるキャッシュフロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 16,121
	無形固定資産の取得による支出	△ 30,338
	受益者負担金による収入	2,274
	受益者負担金前納報奨金による支出	1,444
	投資活動によるキャッシュフロー ②	△ 42,741
III	財務活動によるキャッシュフロー	
	企業債による収入	269,900
	企業債の償還による支出	△ 509,026
	企業債の償還に充てるための他会計負担金による収入	130,000
	財務活動によるキャッシュフロー ③	△ 109,126
IV	現金預金の増加額 ④ = ① + ② + ③	71,810
V	現金預金の期首残高	194,820
VI	現金預金の期末残高	266,630

令和3年度 補正予算内訳書

収益的収入及び支出
支 出

款・項	目	既 決 予 定 額	補 正 予 定 額	計	明 細			
					節	金 額	説 明	金 額
		(千円)	(千円)	(千円)		(千円)		
01 下水道事業費用		854,442	△ 318	854,124				
01 営業費用		731,932	△ 318	731,614				
	01 管渠費	295,203	△ 318	294,885				
					002 手当	△ 310	扶養手当	△ 320
							地域手当	△ 20
							住宅手当	84
							期末手当	△ 54
					007 法定福利費	△ 8	職員共済組合負担金	△ 8